

各位

令和7年度 2学期の学校評価結果報告（児童、保護者）

高岡市立中田小学校

令和7年度、2学期の教育活動について、児童、保護者の評価結果をまとめました。保護者の方々からは貴重なご意見をいただきました。この結果を教職員で共有し、更なる教育活動の充実を図るように努めてまいります。

【アクションプラン】		目標	児童	保護者
なかよし中田っ子	④相手の気持ちを考える	85%	90%	81%
かんがえる中田っ子	⑥考えを話す書く表現する	75%	87%	83%
たくましい中田っ子	⑬体を動かす	85%	90%	78%

＜考察＞「なかよし中田っ子」では児童が90%であったが、保護者は81%と目標値を下回った。道徳の学習を基盤とし学習発表会等の行事を通して、思いやりの気持ちを育むよう努めてきたが、学校では把握できない子供たちの実態もあったと考えられる。

「かんがえる中田っ子」では、児童も保護者も目標値の75%を超える結果となった。引き続き、自分の思いや考えを「話す」「書く」「作る」「表現する」など、自己表現する場を工夫し設けていきたい。

「たくましい中田っ子」では、児童の90%が肯定的に答えている。運動委員会の企画「チャレンジコーナー」や学習発表会でのダンス、ランニング記録会等で楽しみながら目標をもって体を動かしたことが結果につながったと考える。

保護者の皆さんの評価は、私たちや児童の伸びしろへの期待と受け取り、引き続き、よりよい学校づくりに努めていきたい。

【児童と保護者で値に差がある、または、両方低い項目】

	児童	保護者
⑦授業理解	89%	79%
⑧家庭学習	77%	65%
⑨読書	77%	42%
⑩早寝	62%	71%
⑪早起き	67%	67%
⑭ゲームTV時間	72%	43%

＜考察＞児童と保護者で、最も差が大きい項目は、1学期同様⑨「進んで読書」で35%の開きがあった。1学期の結果を受け、2学期は教員一丸となって読書推進の取組を行ってきた。そのことにより、2学期の児童の読書冊数は、かなり増えた。1学期に比べ肯定的な回答が、児童は12%、保護者は11%と増えたことにも表れている。今後はさらに、週末に学校から借りてきた本を親子で一緒に読んだり、本を読んだ感想を尋ねたりして見ていただきたい。

児童と保護者で2番目に差が大きかった項目は、⑭「ゲームやテレビの時間」で29%の差があった。「ゲームや動画、テレビ」の時間や約束を守ることの難しさが表れている。ゲームや動画以外の楽しみについて、親子で一緒に考え、試してみたいだろうか。

⑧「家庭学習」については、家庭学習の習慣が身に付くよう、子供の理解度に合わせたアドバイスをを行うなど、保護者の子供と関わる時間を増やすことが効果的だと思われる。

【概ね高い値の項目】

	児童	保護者
①学校が楽しい	90%	88%
②進んで挨拶	83%	79%
③友達と仲よく	93%	95%
⑤よい悪いを考えて生活	90%	92%
⑫朝食を食べてきている	96%	97%

＜考察＞①「学校が楽しい」と③「友達と仲よく」については、1学期に引き続き概ね高い値となった。⑤「よい悪いを考えて生活」が高い値を示していることも、学校の楽しさや友達と仲よくできる基盤となっていると考えられる。

⑫「朝食を食べてきている」は、児童も保護者も非常に高い値となっている。食事のバランスは、体の健康だけでなく、学習意欲や友達との人間関係など心の健康とも密接に結び付いている。今後も、ご家庭でのバランスのよい朝食やみんなで楽しく食事する時間を大切にしたいだけにとよいのではないだろうか。